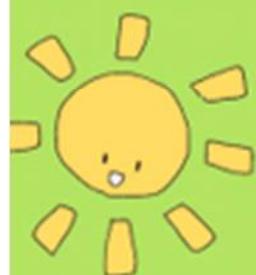


ともにすすみませんか！  
気候危機打開（脱炭素）・原発ゼロ（脱原発）へ  
選んでください！

小売電気会社

# 彩の国でんき



自然エネルギー  
電気をつくり、

自然エネルギー  
電気を使い、

私たちの  
暮らし・社会を  
変えましょう

「彩の国でんき」は、小売電気事業をとおして、つぎの目標の実現をめざします

- ◆自然エネルギー電気を地産し地消します
- ◆地球温暖化防止へ二酸化炭素ゼロを実現します
- ◆防災へ地域分散型電力システムを構築します
- ◆小売電気事業の利益を県民に還元します
- ◆原子力発電に頼らないようにします
- ◆国連のSDGs、持続可能な社会を実現します

自然エネルギーの開発・活用で、電気の地産地消を実現します

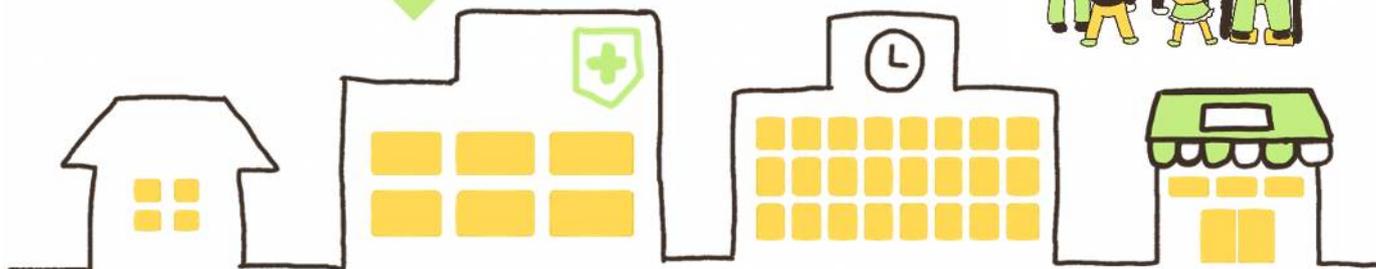
自然エネルギー電気の開発促進



自然エネルギー電気の仕入

小売電気会社(株)彩の国でんき

自然エネルギー電気を販売      利益を県民に還元



家庭、医療機関、福祉施設、学校、公共施設、事務所、工場、お店などに電気を販売

埼玉県で消費する電気代は約 1 兆円、燃料関係も含めたエネルギー代金の総額は年間 1 兆 5000 億円。これが域外に流出しています。

埼玉県には、使用する電気を全てまかなう、潜在的なポテンシャルがあります。技術的な利用可能量でも、8 分の 1 をまかなうことができます（県の再生可能エネルギー導入拡大のための報告書）。

小売電気事業で生まれた利益を県民の福利に還元、地域課題の解決に役立てます

埼玉県の問題

医師の不足

人口あたりの医師数 全国 47 位

少子高齢化の進行

出生 5 万 4 千、亡くなる方 6 万 3 千、  
65 歳以上 179 万 (25%)、14 歳以下 91 万人

教員の不足

教員 1 人あたりの  
小学校児童数  
全国下から 2 番目

労働問題

従業員の 4 割  
100 万人が非正規労働

貧困問題

生活保護受給者  
10 万人



耕作放棄地

旧浦和市・与野市・岩槻市を合わせた面積

インフラの老朽化

橋の 36% が築 50 年以上  
水道管の 6 割が 40 年以上  
県立学校の 6 割超が築 30 年以上

埼玉県には、解決が求められている課題がたくさんあります。

「彩の国でんき」は電気の販売による利益を県民の福利向上に還元します。

地球温暖化防止へ、自然エネルギーの活用と省エネで、二酸化炭素のゼロを実現します

気候危機、すでに産業革命前より 1.2℃上昇、このままでは破局へ、後戻りできない事態になります

- 熱波襲来
- 大洪水発生
- 海面上昇
- 食糧危機
- 気候難民の発生

▼荒川の氾濫、地震・津波・高波などで東京は広範に水没の危険



▼海水が消える北極海

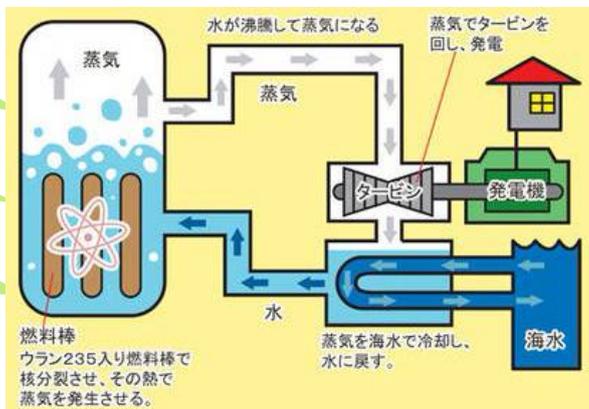


- シベリア永久凍土の融解
- 海水温の上昇・海流の変化
- アマゾンの熱帯雨林の消失
- 南極の氷の融解
- 海水面の上昇

2050 年二酸化炭素排出を実質ゼロへ、30 年までに 50%削減は差し迫った人類的課題です

自然エネルギーの活用で原子力発電のゼロへの道をひらきます

- おカネと引き換えの原発設置
- 被曝労働が常態化
- 数万年にわたる核のゴミの行き先なし



- 地震・津波で冷却水が切れるとメルトダウン。避難は困難。人は住めなくなる。
- 放射性物質と温排水による海の汚染

原発を温暖化対策に使うのはまちがいです。

- ◆原発は、原料ウラニウムの採掘・製造時から、発電時、使い終えてゴミとなったとき、そのいずれの時期にも生命を傷つける放射能を出す施設です。
- ◆ゴミとなった使用済み核燃料は数万年にわたって生命を傷つけ、脅かす放射能を出し続けます。核のゴミを安全に保管しておく場所は、安定した地層のない日本にはどこにもありません。
- ◆万一、事故が起きればどうなるかは福島事故が示しているとおりです。どんな機械も完全ということはなく、事故が起こりえるし、まして日本のような地震国・火山国ではいっそう危険です。
- ◆原発が CO2 を出さないのは核反応のエネルギーで水を沸騰させているときだけです。
- ◆原発でつくる電気が安いというのはウソ。安全を犠牲にしたコストカット、国の全面的な支援がなくては製造し、稼働させることはできません。福島事故の解決、廃炉には、政府の試算でも 22 兆円、別のシンクタンクは 50~70 兆円と推定しています。

福島原発事故の汚染水は海洋放出以外ないのか。

政府は、いずれ海洋放出すればよいとして、他の手段を研究開発・選択することを放棄してきました。トリチウムは生命の遺伝子の水素に置き換わって入り込み、生命を傷つけることが知られている毒物です。自然にも存在するからといって海洋放出すればよいというものではありません。福島事故による汚染水はデブリに直接触れたもので、通常運転している原発の冷却水に含まれるトリチウム水とはちがい、他の放射性物質を含んだものです。そもそも、放射性廃棄物で生命の安全を長期にわたって脅かし、危険なトリチウムを放出することが避けられない原発は、いま経済界も賛同している SDGs (持続可能な開発目標) にも反するシロモノと言わざるを得ません。

能登半島地震、志賀原発は休止していたため、なんとか大事には至りませんでした。日本では、地震は、どこで、何時、発生するか、分かりません。全国原発は速やかに止める以外ありません。

分散型の電力システムを構築し、災害時の停電を最小限にします

### 災害時の大規模停電 における 地域マイクログリッド の活用イメージ



国連のSDGs（持続可能な開発目標）の実現、持続可能な社会づくりに役立ちます

SDGsは、貧困と飢餓の撲滅、人間らしい働き方、気候変動対策、クリーンなエネルギー、平和で公正な社会を、地球規模の連帯の精神で実現することを呼びかけています。



#### 持続可能な開発目標（SDGs）

- ① 貧困をなくそう
- ② 飢餓をゼロに
- ③ すべての人に健康と福祉を
- ④ 質の高い教育をみんなに
- ⑤ ジェンダー平等を実現しよう
- ⑥ 安全な水とトイレを世界中に
- ⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- ⑧ 働きがいも経済成長も
- ⑨ 産業と技術革新の基盤をつくろう
- ⑩ 人や国の不平等をなくそう
- ⑪ 住み続けられるまちづくりを
- ⑫ つくる責任 つかう責任
- ⑬ 気候変動に具体的な対策を
- ⑭ 海の豊かさを守ろう
- ⑮ 陸の豊かさも守ろう
- ⑯ 平和と公正をすべての人に
- ⑰ パートナリシップで目標を達成しよう

（国際連合広報センターHP より）

#### 新型コロナの流行が教えてくれたこと

暮らしと経済に不可欠な食糧、エネルギー、医療・福祉・教育などを  
地域の資源、技術、人々の力をあつめて実現、持続可能な社会をつくることの大切さです

従量電灯 B (一般家庭向け 消費税 10%込み)

契約電流	基本料金	東電との差
10A (アンペア)	295.24	-16.51 円
15A	442.86 円	-24.77 円
20A	590.48 円	-33.02 円
30A	885.72 円	-49.53 円
40A	1,180.96 円	-66.04 円
50A	1,476.20 円	-82.55 円
60A	1,771.44 円	-99.06 円
電力使用量	電力量料金 (1kWh)	東電との差
最初の 120kWh (キロワット時) までの 1kWh につき	29.00 円	-0.80 円/kWh
120kWh を超え 300kWh までの 1kWh につき	35.60 円	-0.80 円/kWh
300kWh を超える 1kWh につき	39.69 円	-0.80 円/kWh

従量電灯 C (60A を上回る家庭・事業者向け 消費税 10%込み)

契約容量	基本料金	東電との差
1kVA (キロボルトアンペア) につき	295.24	-16.51 円
電力使用量	電力量料金 (1kWh)	東電との差
最初の 120kWh (キロワット時) までの 1kWh につき	29.00 円	-0.80 円/kWh
120kWh を超え 300kWh までの 1kWh につき	35.60 円	-0.80 円/kWh
300kWh を超える 1kWh につき	39.69 円	-0.80 円/kWh
1kVA は 10A に相当します。		

電気料金の算定式はつぎのようになります。

電気料金 = 基本料金 + 電力量料金 + 再生可能エネルギー発電促進賦課金

電力量料金 = 使用電力量に応じた料金 + 電源コスト調整金

電源コスト調整金 = 電源コスト調整単価 × 使用電力量

電源コスト調整単価は、市場調達価格、再エネ電気調達コストを踏まえて決定します

再生可能エネルギー発電促進賦課金

= 毎年経産省が定める再生可能エネルギー発電促進賦課金単価 × 使用電力量

政府の方針の下、2024 年から容量拠出金が課されています。

※東京電力は火力発電で電力を調達しているため、燃料費調整制度を設けていますが、

彩の国でんきは、自然エネルギー電力を卸電力市場から調達しますので、電源コスト調整制度を設け、電力量料金に反映するようにさせていただきます。

※低圧動力の料金については、HP より需給約款を参照してください。 高圧については別途相談いたします。

「彩の国でんき」への切り替え  
——疑問へのお答え——

「彩の国でんき」を選んでも何の心配もありません

切り替え手続きはどのようにするのですか？

Q:

A: WEB、郵送、FAX、メール等でお申し込みいただくだけです。現在の電力会社への連絡は不要で、工事等も必要ありません。彩の国でんきからの購入は、2024年2月現在、東京電力送配電エリア内〔東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、栃木県、群馬県、茨城県、山梨県、静岡県（富士川以东）〕であれば、どこでも可能です。

電気料金はどうなりますか？

Q:

A: 前ページに掲載したように、東京電力と同水準とすることを基本とし、少しでもそれを下回る料金体系となるように努めています。2024年2月現在で、基本料金は東京電力と同額、使用量に応じた従量料金は東京電力より安くすることとしていますが、これに、東京電力では燃料費調整価格が、彩の国でんきでは電源コスト調整価格が加わり、電気料金全体では東京電力と同水準となっています。

支払方法は？

Q:

A: 原則として、銀行口座からの引き落としとなります。

切り替えた場合、どんなメリットがありますか？

Q:

A: エネルギーの地産地消、地域への利益の還元、温暖化防止、原発ゼロなどの実現の道をすすむことができます。県産農産物を年1回お届けすることをめざします。

大会社ではないようです。停電などが心配ですが？

Q:

A: 送配電は、発電をまとめた送配電会社である東電パワーグリッド社が一手に運営していますので、発電所や送電線にトラブルがない限り停電は起こりません。

自宅で発電した電気は買ってもらえますか？

Q:

A: はい。固定価格買取制度を終了された卒FIT、あるいは非FITの場合、東電よりも高い価格で買い取ります。

解約はできますか？

Q:

A: いつでもできます。解約に伴う費用はありません。

トラブルが起きた場合はどうするのですか？

Q:

A: 停電には、東電パワーグリッド社が責任をもっていますが、「彩の国でんき」にお問い合わせください。

## 「株式会社彩の国でんき」は市民主導の公益的な企業体です

◆6つの目標（前述）の実現をめざします。

◆利益は、県民生活への還元、地域課題の解決に役立てられます

事業で得られた利益は、再エネ発電の開発、顧客への還元、県内の医療・福祉・教育・環境・インフラの保全・防災など、直面する地域課題の解決、県民生活の向上などに役立てるようにします。

◆「脱炭素・脱原発、再エネの開発・活用をめざす借入金」（CN 未来基金）を呼びかけています

◆情報公開を徹底します

現行の法制度下で株式会社として義務化されている情報公開はもとより、市民立の公的会社企業体にふさわしく情報を公開していきます

◆市民出資の会社です

1株5万円、出資金5000万円の目標で広く市民の出資を募っています。2024.07.31現在、資本金3275万円の会社（出資者50人と3法人）です

### 「彩の国でんき」へのお申込み・お問い合わせ方法

Web、郵送、FAXなど、いずれかの方法でお申し込みください。

その際、現在契約中の会社の「電気ご使用量のお知らせ」（検針票）を一緒にお送りください。

◆Webでのお申込み

スマホで右のQRコードを読み込むか、下記のURLにアクセスしてください。

<https://sainokunidenki.co.jp>



◆郵送、FAXでのお申込み

下記の表に必要事項をご記入の上お送りください。FAX 048-711-9336

◆メールでのお申込み

下記の表に、ご記入の上、下記アドレス宛にお送りください。[info@sainokunidenki.co.jp](mailto:info@sainokunidenki.co.jp)

ご連絡いただければ、こちらからご説明、ご案内をさせていただきます。

ふりがな	
電気のご契約者お名前	
ご住所	〒
供給地点特定番号	
現契約会社のお客様番号	
申込者の電話番号	
メールアドレス	

株式会社彩の国でんき（小売電気事業者登録番号 A0754）

事業所 さいたま市南区根岸 2-2-12-206

電話 048-711-3197 Fax 048-711-9336

本社 さいたま市南区別所 2-29-8

電話 048-711-2312 090-7843-8653 Fax 048-864-8686

Email : [info@sainokunidenki.co.jp](mailto:info@sainokunidenki.co.jp) HP : <https://sainokunidenki.co.jp> 2024.12.25

